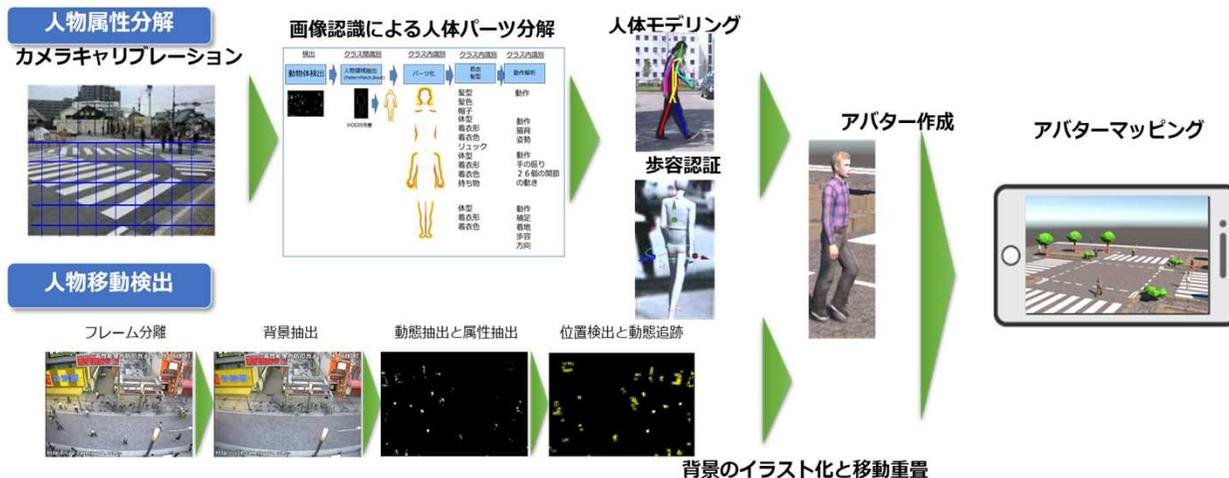


公募申請3：個人情報に配慮した情報提供

提案団体	株式会社中電工、 ハイテクインター株式会社		
道路の課題	・災害時の情報提供、交通誘導における個人情報の保護		
解決策 (アイデア)	・人物をアバター化		
効果	・個人情報の保護、タイムリーな情報提供が可能	道路政策ビジョンとの関連	⑧災害から人と暮らしを守る道路
実績等	・広島県道路管理の高度化業務において、カメラ（250台）のAI分析（人流、交通流計測）を実施中		
希望実施地域	・全国で対応可能		

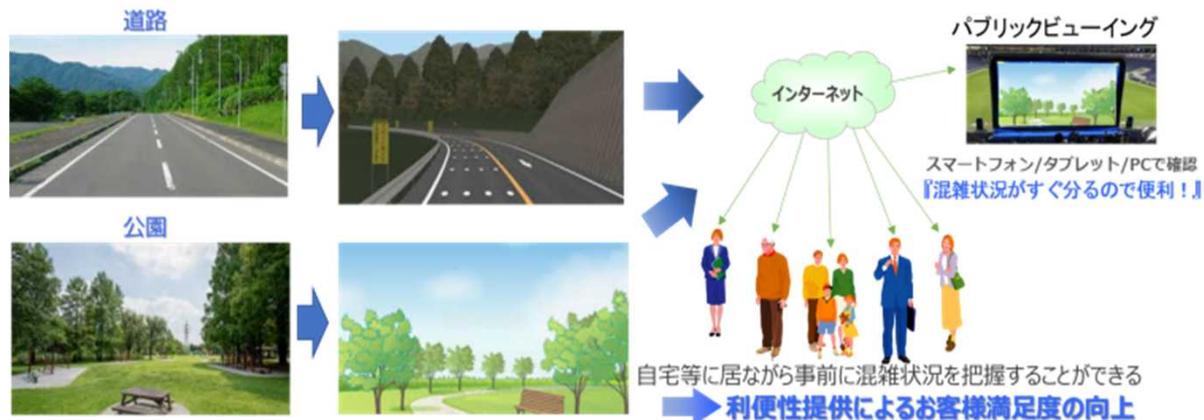
提案のイメージ



画像認識とAI技術により、カメラで撮影した被写体の属性・行動解析を行う。

その属性情報からアバターを作成し、個人情報を保護しながら、「平時は混雑状況の配信」「災害発生時には避難誘導」としての利活用が可能です。

また、人物の属性情報を収集しているため、複数のカメラ間を渡り歩く人物の追跡ができることから、迷子探しや不審人物の早期発見における利活用もできます。



自宅等に居ながら事前に混雑状況を把握することができる
 利便性提供によるお客様満足度の向上